

分析する評価事業に対する目的と手段を数値化し目標設定
※「〇〇推進事業」について設定

【成果指標】・・・分析する事業の成果(=目的)を数値化したもの
【活動指標】・・・成果に導くための行政の活動を数値化したもの
※個別事業をまとめた事業について設定するため、数値化できない事業も多い

2. 指標設定

成果指標	指標名		目標年度		指標の設定理由				
	数値								
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

上記で設定した指標の実績
※上段=各年度の実績、下段=目標値に対する達成率

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H27	H28	H29	活動指標名	単位	H27	H28	H29
成果指標の実績					a	活動指標の実績			
					b				
					c				
					d				

4. 課題と対応

課題
対応（改善点等）

5. 事業費・・・H27～H29（決算額）、H30（予算現額）

決算額（千円）	H27	H28	H29	H30
うち経常経費	0	0	0	0
財源内訳	国県費			
	地方債			
	その他			
	一般財源			
うち経常				

「〇〇推進事業」の決算額及び予算額
※過去3年間の決算額、及び現年度予算額

6. H31年度予算の方向性

方向性
理由

過去3年間および現年度を踏まえた、翌年度予算の方向性
※ 確定ではない
※ 方向性:「増額」、「前年並」、「減額」、「予算措置なし」、「-」

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	評価事業の分析評価 ※ 基準は別紙を参照
② 行政の関与性	責任領域の精査	
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	
④ 事業の有効性	成果指標の判断	

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	
--------	--

担当部署で評価・分析した事務事業を、内部評価委員会において評価。
「事業の方向性」と「評価内容」を付している
※ 事業の方向性・・・「拡充」、「継続」、「見直し」、「縮小」、「廃止」、「-」
※「-」については、廃止事業、定型的事業等について表記